



平林金属株式会社様に対する 『114 サステナビリティ・リンク・ローン』の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2023年5月31日（水）、大元支店取引先 平林金属株式会社（岡山県岡山市北区下中野 代表取締役 平林 実）に対し、『114 サステナビリティ・リンク・ローン^{（※1）}』を実施しましたのでお知らせします。

今回、平林金属株式会社は、硬質プラスチック回収量を SPTs^{（※2）} に決めました。当行はお客様の企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利の優遇を行うことで、目標達成に向けた動機付けを促し、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様の SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）企業戦略に即した目標を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇するローン。株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、取引先・企業は個別に外部認証を取得することなく、本ローンを利用することで SDGs や ESG の取組みを PR することができる。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

■企業の概要

会社名 平林金属株式会社
所在地 岡山県岡山市北区下中野 347 番地 104
業種 総合リサイクル業

【サステナブルな取組み】

『資源の有効活用』が、当社に課せられた地域環境保全に貢献できる最大の使命と認識し、主業である金属の再資源化をはじめ、さまざまな資源のリサイクルを推進します。

サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラル等に関連したプラスチックリサイクルの機運も高まっており、プラスチックの再資源化により脱炭素化社会の実現に向けた取組みを強化することで、環境保全に貢献してまいります。

『MOTTAINAI、ARIGATAI』をキャッチフレーズに、上記 SPTs 達成への取組みに加え、中四国唯一の家電リサイクルプラントにおける家電の再商品化や、全国初の有人型資源集積システム「えこ便」の展開など、不法投棄・違法回収の低減と、循環可能型社会の形成に向けた取組みを行っています。

以上